

400余年のご縁と福をつなぐ戎橋筋商店街

約400年前、道頓堀川が完成し(1615)、戎橋が架かつてから、十日戎への参道として、また芝居街・道頓堀の門前の街として賑わつたのが始まり。幕末にかけて商店街ができていきました。ミナミ商人の気風を今に受け継ぐ老舗や本店が多く残つてゐる大阪らしい商店街です。

**薬局**から、アートな転身。  
**ナルミヤ戎橋画廊**

# 岸田屋 和装の樂

岸田屋

文化8年(1881)創業、明治13年(1880)ころ戎橋筋に移転し、呉服専門店として愛されてきました。  
②火曜 06:06:41-0390  
③11時~19時(木のみ11時~17時)

## 織田作之助の小説にも登場

**をぐら屋大阪戎橋筋**

## ミセスのスタイルリスト。

かわこ

3年(1870)に創業。ミセス・ハイミセスのための上質で女性らしい洋服を販売しています。

◎ 10時半 20時30分

大寅蒲鉾 戎橋筋本店  
鱧にこだわる高級蒲鉾店。

明治9年(1876)、初代社長小谷寅吉が蒲鉾業を創業。  
明治25年(1892)に大阪・戎橋筋に本店を構え屋号を「大寅」と定めました。フレッシュな鰯から丁寧に作る蒲鉾や、

四季の素材を織り交ぜたてん。ふらは若い世代にも人気  
△06-6641-3451 ◎10時～20時

愛煙家のオアシス。

明治20年（1887）  
創業。葉巻も含めて約  
400種類、国内外の

珍しいたばこが数多く販売されています。

和の美を伝える。

**丹青堂** 本店  
屋号の「丹」と「青」とは日本的な色彩の代名詞。また「丹精を尽くして」という同音の意味も含め明治7年（1874）に「丹青堂」という看板を掲げました。美しい和趣品と、日本画用品・書道用品・軸装額装を創作販売しています。



『大阪案内』より「道頓堀戎橋景」  
(大阪市立中央図書館所蔵)

